



84111-XKFD-K0S0 INSPIRE REAR UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

〔適応車種〕 INSPIRE UC1-120～

〔色記号〕	無限色記号	ホンダ色記号	色名
	84111-XKFD-K0S0-PW	NH624P	プレミアムホワイトパール
	84111-XKFD-K0S0-NB	B92P	ナイトホークブラックパール
	84111-XKFD-K0S0-AS	NH700M	アラバスターシルバーメタリック
	84111-XKFD-K0S0-CN	YR562P	カーボンブロンズパール
	84111-XKFD-K0S0-ZZ	未塗装品	サーフェーサー仕上

※色記号はフロントバルクヘッドアッパーのサービスインフォメーションプレートで確認して下さい。

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業課

TEL. 048-462-3135

【営業時間9:00～18:00】

FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. リア アンダースポイラが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. リア アンダースポイラの取り付けにより、バンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、リア アンダースポイラを擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
3. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。リア アンダースポイラに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
4. リア アンダースポイラ取り付け時は、マフラーの熱で火傷をする恐れがありますので、マフラーの熱が冷めてから作業を行って下さい。
5. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

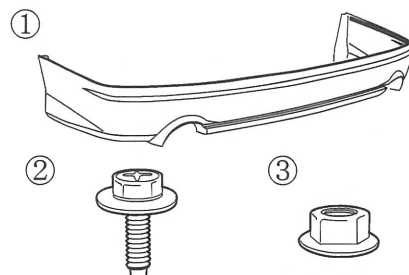
◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 塗装作業前に必ず車両への取り付けを行い、無理無く取付くことを確認して下さい。
2. 塗装は、本塗り前に必ず下地処理（足付け研磨・脱脂等）を行って下さい。
3. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付け上限温度は60℃です。
4. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。

推奨品 塗料：2液性アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

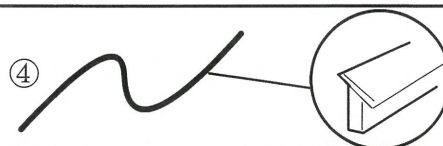
【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	リア アンダ スポイラ	1
②	ワッシャボルトM6×16	6
③	ナットM6	6



未塗装品のみ 未装着部品

No.	PARTS NAME.	QTY
④	モール（グレー/ブラック）各1	



【必要工具】

- ・ドライバー + ・ドリルφ3・φ8 ・スパナ10mm ・水性ペン ・カッター
- ・ラチェットレンチ10mm ・マスキングテープ ・ホワイトガソリン ・トルクレンチ

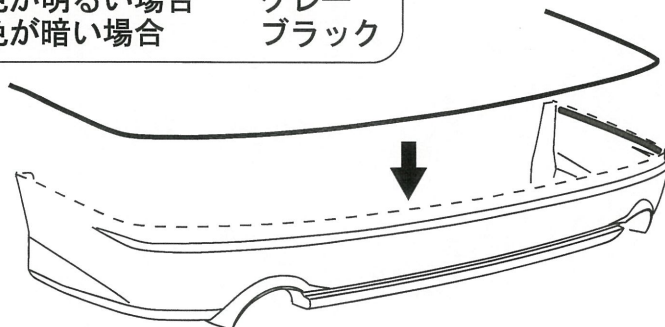
I. 取付準備

- 《注意》・リア アンダ スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 ・作業は左右同様に行うこと。

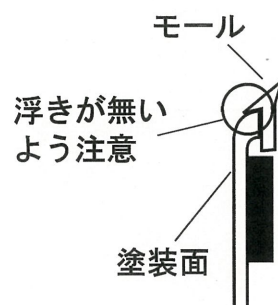
- ①リア アンダ スポイラのモール貼付け部（点線部）を脱脂洗浄しモールを貼り付ける。
 （未塗装品のみ行う）

モール色

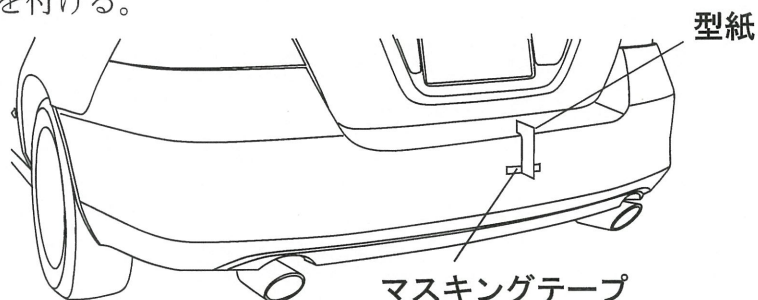
車体色が明るい場合 グレー
 車体色が暗い場合 ブラック



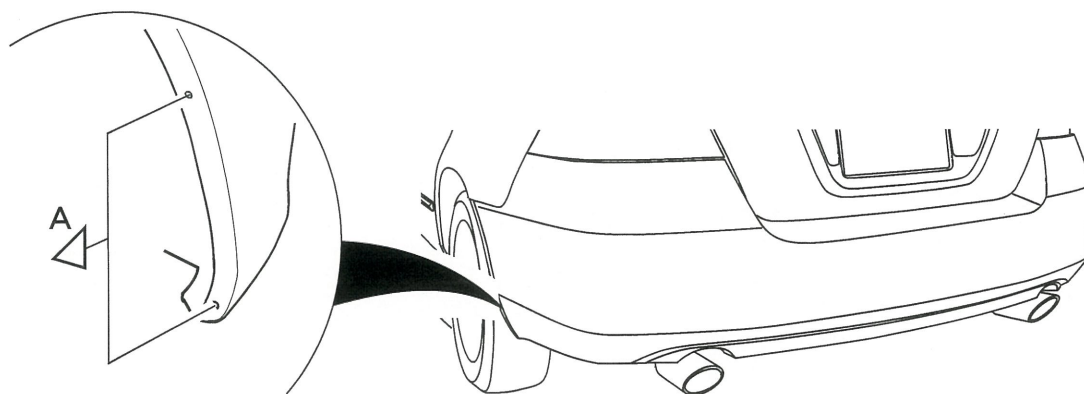
断面



- ②別紙の型紙を使い、リア バンパにリア アンダ スポイラ取り付け位置上端のラインを、マスキングテープ等で印を付ける。



③ホイールアーチ折り返し部のタッピングスクリュ（再使用）を取り外します。



A (4)



タッピング
スクリュ
(再使用)

④リア アンダ スポイラをホイールアーチ部のタッピングスクリュ（再使用）で仮組みし、取り付け位置上端のラインにあわせながら、下図のブラケット止位置をマーキングする。

⑤リア アンダ スポイラをいったん取外し、ドリルでマーキング位置に $\phi 3 \rightarrow \phi 8$ でを開ける。

A (4)



タッピング
スクリュ
(再使用)

B

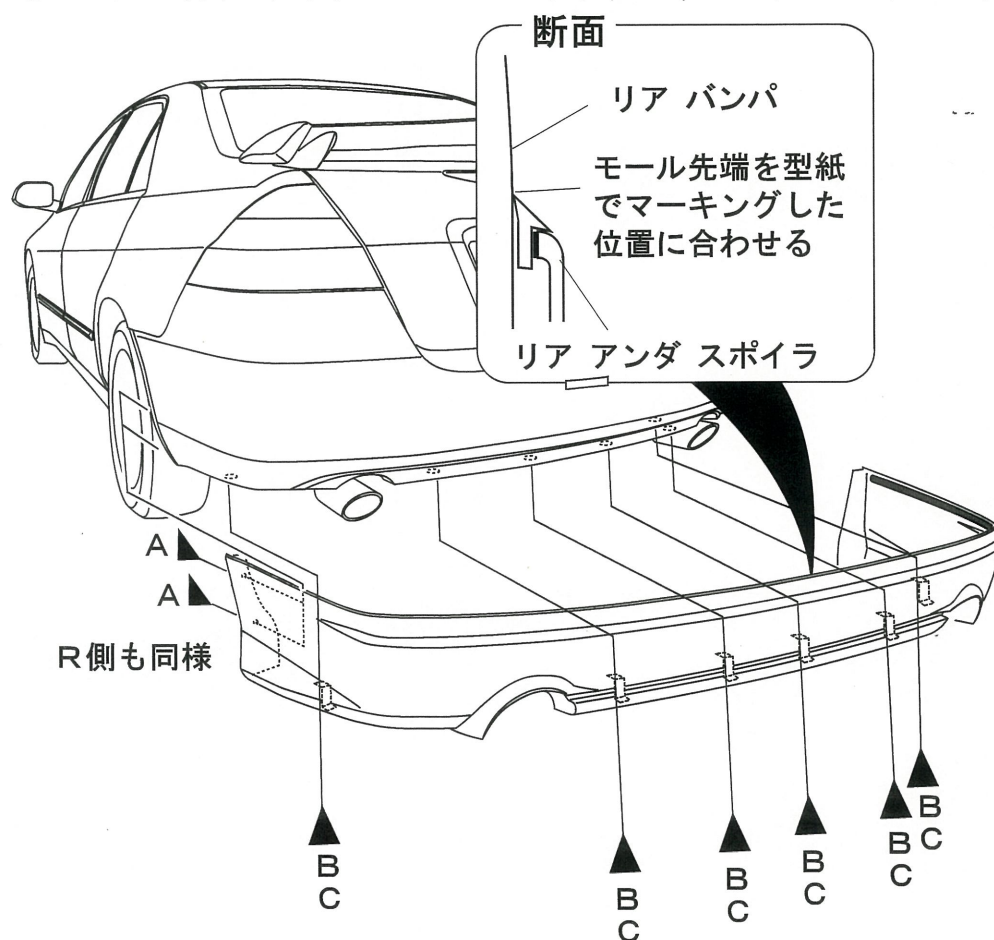


水性ペン

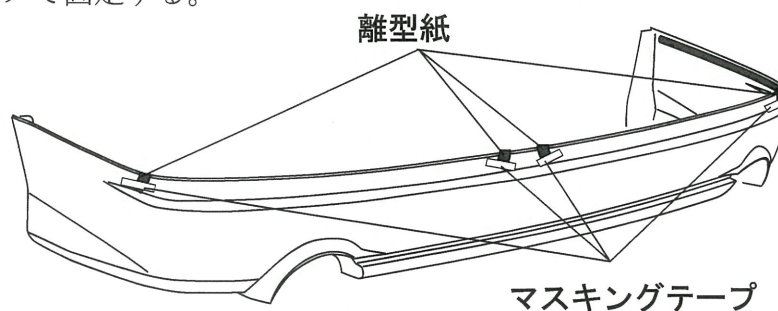
C



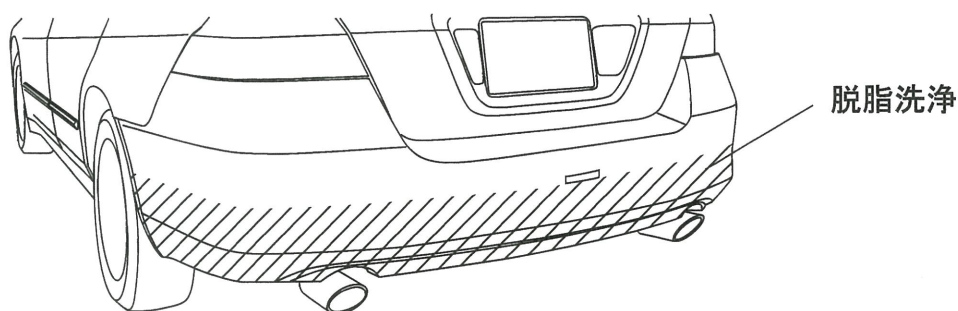
ドリル $\phi 3$ 、 $\phi 8$



⑥リア アンダ スポイラの両面テープの離型紙を50mmほど剥がし、外側に折り曲げマスキングテープで固定する。



⑦下図のリアバンパ斜線部をホワイトガソリンで脱脂洗浄する。



Ⅱ. リア アンダ スポイラの取付

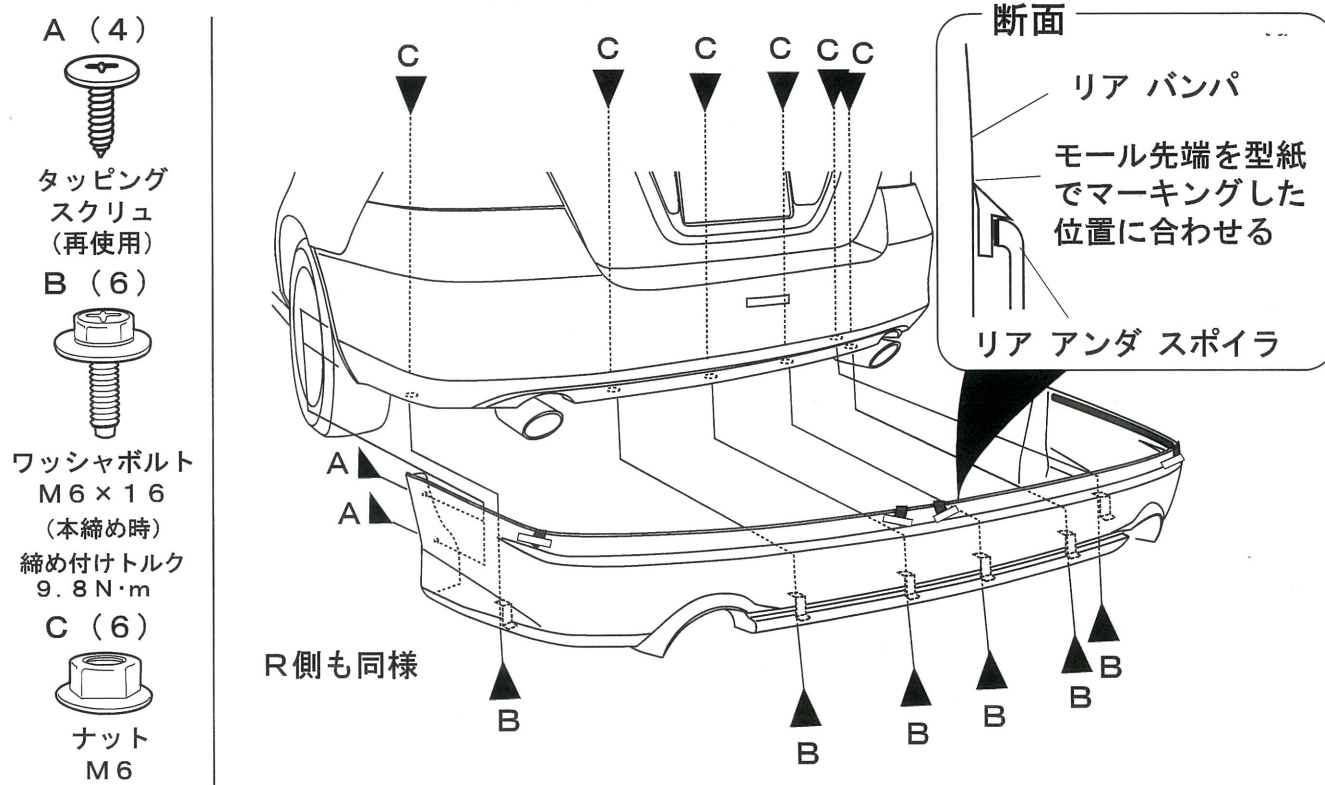
《注意》・リア アンダ スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

・作業は左右同様に行うこと。

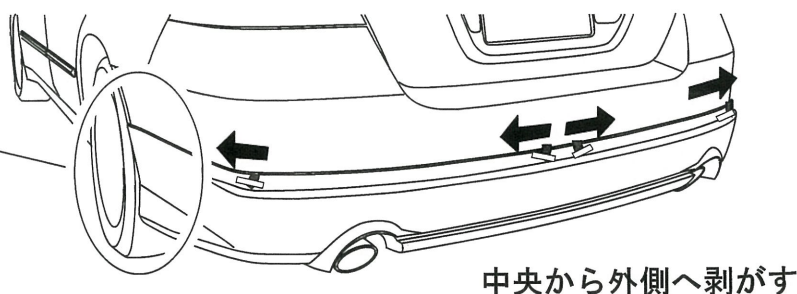
①リア アンダ スポイラの両端を開き、リアバンパにはめ込む。

②タッピングスクリュ（再使用）・ワッシャボルトM6×16・ナットM6を使い、リアバンパにリア アンダ スポイラを仮組みする。



③型紙にて貼り付けたマスキングテープにより、取り付け位置を確認し両面テープを引き抜くように剥がし圧着する。

バンパサイド面はバンパ意匠面と裏面の両方から挟み込み圧着する



④取り付け位置出し用マスキングテープを剥がし、各部のボルト・スクリュを本締し、取付状態が完全か確認する。

※ボルト・ナット部締め付けトルク 6×1.0mm 9.8N・m (1.0Kgf・m)